

第20回全国空手道選手権【組手】 出場要項

(IBKO 第2回ワールドカップ選抜／初級・中級／マスターシニア男子上級)

- 開催日 2024年5月12日(日)
【初級・中級(選抜外)】9時受付・計量(1F 武道場) 9時30分試合開始
【小学生選抜】 初中級試合終了後、10時半頃受付・計量(1F 武道場) 11時試合開始予定
【中学以上選抜・マスターシニア男子上級】14時受付・計量(1F 多目的室)14時半試合開始予定
※受付時間等は、大会前にHP等でお知らせ致します。必ず事前確認をお願いいたします。
 - 会場 横浜武道館・武道場(1F) 神奈川県横浜市中区扇町2-9-10 tel 045-226-2100
 - 入場料 無料
 - 競技内容 別紙試合規約による組手個人戦
 - 出場資格 ●空手修行している、健康で感染症などの疾患が無い男女で、本規約条件を満たすもの
●IBKO加盟団体・道場並びに友好団体に所属しているもの
●選抜階級上位2名ワールドカップ権利獲得。既得者も出場可能です。繰上選抜あり。
●選抜階級には、2024年11月23日(土祝)開催のワールドカップに出場意思のある方のみが申込可能です。出場意思の無い方はご遠慮下さい。
●小学生は2024年4月からの新学年基準、その他の階級は2024年11月23日時点での年齢基準で階級を選択して下さい。高校生は一般階級にエントリー可能です。
 - 試合クラス ◎組手個人戦(初級～選抜階級まで詳細は申込書参照)
 - 申込方法 以下①と②を現金書留で郵送。
② 出場申込書 (別紙所定用紙)
② 参加費 (選抜)7,000円 (初級・中級・マスターシニア男子上級)5,000円
 - 申込締切 **2024年3月12日(火)**
※組手トーナメント、注意事項等は4月下旬～5月上旬にホームページで発表いたします。
 - 注意事項 ① 白く清潔な空手着を着用すること。袖無しやズボン丈が極端に短いもの等変形した空手着は認めません。袖、裾の折り返し禁止。武道家として相応しい身なりをすること。
② 申告体重と身長は正確に記入して下さい。申告と当日計量値に5kg以上差がある場合失格もありえます。状況によって計量が必要ない階級でも計量をお願いする場合があります。
③ 参加人数により、事前に連絡し階級を統廃合する可能性があります。
④ 初級と中級は2023～2024年の試合で入賞歴がある場合一つレベルを上げて下さい。
初級入賞者→中級へ 中級入賞者→上級へ
⑤ 試合階級は大会当日の年齢、体重を基準に選択して下さい。
⑥ 競技中の事故については、応急処置を行います。以後の責任は負いません。
スポーツ安全協会等の傷害保険に必ず加入のこと。又、健康保険証を持参して下さい。
⑦ 諸事情により参加不能となった場合速やかに大会事務局までご連絡下さい。一旦納入した参加費はいかなる理由でも返却できません。少人数調整階級で、当日無断欠場した方は以後の大会参加をお断りいたします。
⑧ 組合せや判定に対する抗議は一切認めません。
⑨ ウイルス感染防止対策のため、試合場での飲食はお控え下さい。(選手用飲料も含む)
観覧席での飲食は可能です。間隔を空け、黙食のご協力をお願いします。
⑩ 会場施設の駐車場はスタッフ以外利用できません。公共交通機関をご利用下さい。
⑪ 出場選手の肖像権は主催者に帰属します。出場選手の映像や画像(氏名や住所の一部等も含む)は、主催者発行の広告・出版物、カタログ、ホームページ等に使用することがあります。不都合な方は事前に大会事務局にご連絡下さい。
⑫ 撮影は可能ですが、三脚を使った撮影、フラッシュ撮影は禁止です。
⑬ ゼッケンは大会当日お渡しします。トーナメント表等は必要に応じ、印刷してご持参ください。
- 主催 IBKO極真会館神奈川県本部大会事務局
 - 大会事務局 〒224-0023 神奈川県横浜市都筑区東山田4-5-3-405
Tel (045)593-3747 Fax (045)592-4239
 - ホームページ <http://www.kyokushin-sakamoto.com>
メール info@kyokushin-worldkarate.org または katsuta@kyokushin-sakamoto.com

※主催者からのメールを受け取れる様、[kyokushin-worldkarate.org](http://www.kyokushin-worldkarate.org) と [kyokushin-sakamoto.com](http://www.kyokushin-sakamoto.com) を受信可能なドメインとして登録して下さい。

第20回全国空手道選手権【組手・ワールドカップ選抜】出場申込書 (7000円)

下記出場条件を確認し、同意した上で参加することを誓い、口に✓し、署名して下さい。 3月12日(火)締切

- 本大会上位2名に入り、第2回ワールドカップ出場権を獲得した場合、ワールドカップに出場する意思があります。出場意思が無い場合、本大会に参加できないことを承知しています。
- 体重と身長を正確に記入し、当日計量値と申告体重に5kg以上差があった場合失格の可能性のある旨承知しています。計量が必要ない階級でも計量指示があった場合はそれに従います。
- ~kg未満の階級は当日空手衣を着て計量し、規定体重の2kg超過で失格となることを承知しています。38kg未満→40kg失格、39.9kgOK
- 本大会のルールに従い、正々堂々と技を競い合います。試合中における事故・負傷、判定に対する一切の異議を申し立てません。

年 月 日

(申込時17歳以下の場合)選手の保護者署名
(申込時18歳以上の場合)選手署名

所属道場	(道場の読み方)						
氏名	ふりがな			性別	学年		
				男・女	小・中・高 年		
生年月日	西暦	年	月	日	令和○年+18=西暦年の下2ケタ 平成○年+88=西暦年の下2ケタ 昭和○年+25=西暦年の下2ケタ	令和 5年=2023年 平成22年=2010年 昭和43年=1968年	2024年11月23日時点 才
住所	〒						
連絡先	電話	級・段		身長	cm	体重	kg
戦歴	2023- 2024年	年度	主催者名	大会名	階級	順位	
階級	①小1女子 ②小1男子 ③小2女子 ④小2男子 ⑤小3女子 ⑥小3男子 ⑦小4女子 ⑧小4男子						
小5	⑨女子 38 kg未満 ⑩女子 38 kg以上 ⑪男子 38 kg未満 ⑫男子 38 kg以上						※大会当日年齢で階級選択
小6	⑬女子 43 kg未満 ⑭女子 43 kg以上 ⑮男子 43 kg未満 ⑯男子 43 kg以上						
アンダー-13	⑰男子 48 kg未満 ⑱男子 48 kg以上						
アンダー-15	⑲女子 45 kg未満 ⑳女子 52 kg未満 ㉑女子 52 kg以上 ㉒男子 54 kg未満 ㉓男子 68 kg未満 ㉔男子 68 kg以上						
アンダー-18	㉕女子 48 kg未満 ㉖女子 55 kg未満 ㉗女子 55 kg以上 ㉘男子 62 kg未満 ㉙男子 70 kg未満 ㉚男子 70 kg以上						
一般	㉛女子 48 kg未満 ㉜女子 55 kg未満 ㉝女子 55 kg以上 ㉞男子 68 kg未満 ㉟男子 78 kg未満 ㊱男子 78 kg以上						

第20回全国空手道選手権【組手・初中級・マスター・シニア男子上級】出場申込書 (5000円)

下記条件を確認した後、口に✓し、署名して下さい。 3月12日(火)締切

- 体重と身長を正確に記入し、当日計量値と申告体重に5kg以上差があった場合失格の可能性のある旨承知しています。計量が必要ない階級でも計量指示があった場合はそれに従います。
- ~kg未満の階級は当日空手衣を着て計量し、規定体重の2kg超過で失格となることを承知しています。38kg未満→40kg失格、39.9kgOK
- 本大会のルールに従い、正々堂々と技を競い合います。試合中における事故・負傷、判定に対する一切の異議を申し立てません。

年 月 日

(申込時17歳以下の場合)選手の保護者署名
(申込時18歳以上の場合)選手署名

所属道場	(道場の読み方)						
氏名	ふりがな			性別	学年		
				男・女	小・中・高 年		
生年月日	西暦	年	月	日	令和○年+18=西暦年の下2ケタ 平成○年+88=西暦年の下2ケタ 昭和○年+25=西暦年の下2ケタ	令和 5年=2023年 平成22年=2010年 昭和43年=1968年	2024年11月23日時点 才
住所	〒						
連絡先	電話	級・段		身長	cm	体重	kg
戦歴	2023- 2024年	年度	主催者名	大会名	階級	順位	
階級	①年中 ②年長 ③小1初級(橙帯まで) ④小2初級(橙帯まで) ⑤小2中級(青帯まで)						
小3	⑥初級(～橙帯) ⑦中級(～青帯)			小4	⑧女子初中級(～青帯) ⑨男子初中級(～青帯)		
小5	⑩女子初中級(～青帯) ⑪男子初中級(～青帯)			小6	⑫女子初中級(～黄帯) ⑬男子初中級(～黄帯)		
中1	⑭女子初中級(～黄帯) ⑮男子初中級(～黄帯)			中2・3	⑯女子初中級(～黄帯) ⑰男子初中級(～黄帯)		
マスター女子(36歳～)	⑱初中級(～黄帯) ⑲上級(緑帯～)						
マスター男子(46-50歳)	⑳初中級(～黄帯) 68 kg未満 ㉑初中級 68 kg以上 ㉒上級(緑帯～) 68 kg未満 ㉓上級 68 kg以上						
シニア男子(51-55歳)	㉔初中級(～黄帯) 68 kg未満 ㉕初中級 68 kg以上 ㉖上級(緑帯～) 68 kg未満 ㉗上級 68 kg以上						
シニア男子(56歳～)	㉘初中級(～黄帯) 68 kg未満 ㉙初中級 68 kg以上 ㉚上級(緑帯～) 68 kg未満 ㉛上級 68 kg以上						
一般男子(高校～)	㉜初級(～青帯) 68 kg未満 ㉝初級 68 kg以上 ㉞中級(～茶帯) 68 kg未満 ㉟中級 68 kg以上						

※参考級基準 白帯(無級)、橙帯(10・9級)、青帯(8・7級)、黄帯(6・5級)、緑帯(4・3級)、茶帯(2・1級)、黒帯(初段以上) ※大会当日年齢で階級選択

第20回全国空手道選手権【組手】

IBKO第2回ワールドカップ選抜(2名)／初級・中級／マスターシニア男子上級

お申し込み前に、下記注意点をご確認お願いいたします。



- 代表者様は必ずメールアドレスの登録をお願いいたします。こちらから→
- 選抜階級上位2名ワールドカップ権利獲得。既得者も出場可能です。繰上選抜あり。
- 選抜階級には、2024年11月23日(土祝)開催のワールドカップに出場意思のある方のみが申込可能です。出場意思の無い方はご遠慮下さい。
- 小学生は2024年4月からの新学年基準、その他の階級は2024年11月23日時点での年齢基準で階級を選択して下さい。高校生は一般階級にエントリー可能です。
- 初級と中級は2023～2024年の試合で入賞歴がある場合一つレベルを上げて下さい。
初級入賞者→中級へ 中級入賞者→上級へ
- 少人数階級は統廃合等の確認を代表者様宛にメールでご連絡します。その他のご連絡も全てメールで行います。申込から大会までの期間は特に、メールの受信確認をお願いいたします。
- 少人数調整階級で、当日無断欠場した方は以後の大会参加をお断りいたします。

以上ご協力をよろしくお願い致します。

IBKO極真会館大会事務局

第20回全国空手道選手権【組手】 申込総括表

申込締切日
3/12
(火)

開催日 2024年5月12日(日) 場所 横浜武道館

ふりがな 道場名			
代表者名	連絡先	電話	FAX
〒 道場住所			
※大会主催者からのメールを受け取れる様、@kyokushin-worldkarate.org と @kyokushin-sakamoto.com(ドメイン)を受信可能にして下さい。 メール @			

組手(選抜階級)(7,000円)	人	円
組手(初中級)(5,000円)	人	円
組手(マスターシニア男子上級)	人	円
合計	人	円

〆切 2024年3月12日(火)

送付先 〒224-0023 横浜市都筑区東山田4-5-3-405 IBKO極真会館大会事務局

組手試合規約（国際空手道連盟ルール・小学生・世界大会/全日本大会/選抜用）

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定は、すべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらためて時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。
2. 試合時間 ①準決勝まで 本戦1分30秒 → 延長戦1分(マスト)
②決勝戦 本戦1分30秒 → 延長戦1分 → 最終延長戦1分(マスト)
3. 防具
- | 階級 | ヘッドガード | 拳サポ | Pグローブ | スネ | ヒザ | 金的・女子アンダー | 女子胸ガード |
|-------|--------|-----|-------|----|-------|-----------|--------|
| 小学生以下 | ○ | ○ | × | ○ | 3年以上○ | ○ | 3年以上○ |
- ※全ての防具を各自準備すること。防具類は全て白の布製とする。
 ※ヘッドガードは以下の条件のものであれば、メーカーやロゴマーク(極真やJKJO)の指定はありません。本体の色は白、スポンジ入りビニールレザー等の素材で、面が付いている形状のもの。面の形状・色・素材は問わない。イサミ製 TT-25、TT-300、マ・シャル・ルド製 HG-17、他メーカー製も使用可。
 赤コーナー用の腰に装着する赤紐もセットで用意すること。
 ※拳サポーターは極真、士衛塾、JKJO ロゴ入りとする。伊三又はマ・シャル・ルド製同一形状品を使用する場合、大会当日審判長の承認を得なければならない。詳細は別紙「組手防具ガイド」を参照。
 ※ヒザサポ：小学3年以上着用義務。女子胸ガード：小学2年以下禁止、小学3年以上着用義務。
 ※全選手、金的ガード、又は女子アンダーガードを着用。ズボンの内側に着用すること。
 ※女子胸ガードは、IBKO 製ディフェンス・フェイス、マ・シャル・ルド製 CG32、伊三製 L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。胴全体を覆う形状のものは使用禁止。
 ※女子選手のインナーTシャツの色は白限定とします。
 ※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。
4. 着衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。
5. 一本勝ち ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手を倒したとき、又はダメージにより、相手が泣いたり、戦意喪失した場合。
②技あり2本で合わせ一本勝ちとする。
6. 技あり ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手の動きが一時的に止まった時、大きく崩れた時、体がくの字になり防戦一方になった時、足をひきずる様な時。
②ノーガードで相手に上段の蹴り技がヒットした場合(但し、小学生以下は上段膝蹴り禁止)
③前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合。審判員の判断により、下段突きが無くても技ありとすることもある。
④胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。
⑤全く同じタイミングに両選手の蹴り技が決まった場合は相打ちとし、両方技ありとしない。
7. 判定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。
判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。
但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準(図解)」の通りとする。
判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長(決勝のみ)で決定する。
8. 反則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。 ②金的蹴り、頭突き。
③上段膝蹴り(ヒットした場合、注意が与えられる) ④倒れた相手への攻撃。 ⑤背後からの攻撃。
⑥故意に場外に出ること。 ⑦掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
⑧頭や胸をつけての攻撃。 ⑨技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)
⑩倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
⑪相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。⑫その他、審判が反則とみなした場合。
⑬反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則を仕掛けた方に与えられる。
⑭悪質な反則の場合は1回だけで、失格もありうる。
9. 減点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。
③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。
10. 失格 ①減点2となったとき。②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。
「雄叫び」「ガッツポーズ」相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。
③試合中(主審が試合終了の合図を行う前までに)嘔吐したとき
④出場時刻に遅れたり、出場しないとき。 ⑤応援態度が悪質な場合も失格となることもある。
⑥当日の計量により、規定の体重を超えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)
⑦申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありうる。
⑧反則により相手が試合続行不能になったとき。
11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。

組手試合規約（国際空手道連盟ルール・中学～一般・世界大会/全日本大会/選抜用）

- 1.審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定はすべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらためて時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。
- 2.試合時間 ①一般男子 本戦 2分→延長 2分→最終 2分（準決勝・決勝）本戦 3分→延長 2分→最終 2分
②一般女子・U18・U15 本戦 2分→最終 2分（準決勝・決勝）本戦 2分→延長 2分→最終 2分
③上記以外 本戦 1分30秒→最終 1分30秒（準決勝・決勝）本戦 1分30秒→延長 1分30秒→最終 1分
※体重判定はありません。最終延長戦で勝敗を決定します。

3.防 具

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子アンダー	女子胸ガード
一般男子	×	×	×	×	×	○	×
一般/U18女子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	○
U18男子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	×
U15男子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	×
U15女子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	○
マスターズ	×	×	○	○	任意	○	×

※全ての防具を各自準備すること。Pグローブ以外の防具は全て白の布製とする。
※ヘッドガードは以下の条件のものであれば、メーカーやロゴマーク(極真やJKJO)の指定はありません。本体の色は白、スポンジ入りビニールレザー等の素材で、面が付いている又は脱着できる形状のもの。面の形状・色・素材は問わない。イサミ製 TT-25、TT-300、マ・シャル・ルド製 HG-17、他メーカー製も可。赤コーナー用の腰に装着する赤紐もセットで用意すること。

※Pグローブは極真タグ付きオープンフィンガーグローブ(黒革製)、又はマ・シャル・ルドのタグが付いた同一形状品 PG36 のみとする。事前に購入したい方は大会事務局までお問い合わせ下さい。
※金的ガード・アンダーガードはズボンの内側に着用すること。
※女子胸ガードは、IBKO 製[®]イェンス・チェスター、マ・シャル・ルド製 CG32、伊製 L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。洞全体を覆う形状のものは使用禁止。
※女子選手インナーTシャツの色は白限定とします。
※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。

- 4.着 衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。
- 5.一本勝ち 反則箇所を除く部分への突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させたとき一本勝ちとする。技あり2本で合わせ一本勝ちとする。
- 6.技あり ①反則箇所を除く部分へ突き、蹴り、肘打ち等を決め、相手選手が一時的にダウンもしくは戦意喪失し、3秒以内に立ち上がった時、または倒れはしないがバランスを大きく崩した時。一般男子以外の階級はノーガード状態で蹴りがクリーンヒットした場合も技ありとする。全階級、上段膝蹴りを有効とする。
②前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合
③胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。
- 7.判 定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準(図解)」の通りとする。判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長戦で勝敗を決定する。
- 8.反 則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。手先が触れても反則とする場合がある。
②金的蹴り、頭突き。 ③倒れた相手への攻撃 ④背後からの攻撃。
⑤故意に場外に出ること ⑥掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
⑦技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)
⑧倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
⑨相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。
⑩その他、審判が反則とみなした場合。
⑪反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則行為を仕掛けた方に与えられる。
⑫悪質な反則の場合は、失格もありうる。
- 9.減 点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。
③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。
- 10.失 格 ①減点2となったとき。
②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。
「雄叫び」「ガッツポーズ」、相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。
③出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
④応援態度が悪質な場合も失格となることがある。
⑤当日の計量により規定の制限体重を越えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)
⑥申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありうる。
⑦反則により相手が試合続行不能になったとき。
- 11.そ の 他 判定に対する抗議は一切認めません。

組手試合規約（国際空手道連盟ルール・小学生以下・初中級用）

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定は、すべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認めた場合は、審判長の裁量により、あらためて時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。
2. 試合時間 本戦1分30秒(マスト) 延長戦なし
※体重判定はありません。本戦で勝敗を決定します。
3. 防具
- | 階級 | ヘッドガード | 拳サポ | Pグローブ | スネ | ヒザ | 金的・女子アンダー | 女子胸ガード |
|-------|--------|-----|-------|----|-------|-----------|--------|
| 小学生以下 | ○ | ○ | × | ○ | 3年以上○ | ○ | 3年以上○ |
- ※ヘッドガード以外の全ての防具を各自準備すること。防具類は全て白の布製とする。
 ※ヘッドガードも自己所有品の使用を推奨します。以下の条件のものであれば、メーカーやロゴマーク(極真やJKJO)の指定はありません。
 本体の色は白、スポンジ入りビニールレザー等の素材で、面が付いている形状のもの。面の形状・色・素材は問わない。イサミ製 TT-25、TT-300、マ・シャル・ルド製 HG-17、他メーカー製も使用可。
 赤コーナー用の腰に装着する赤紐もセットで用意すること。
 ※拳サポーターは極真、士衛塾、JKJO ロゴ入りとする。伊ミ又はマ・シャル・ルド製同一形状品を使用する場合、大会当日審判長の承認を得なければならない。詳細は別紙「組手防具ガイド」を参照。
 ※ヒザサポ：小学3年以上着用義務。女子胸ガード：小学2年以下禁止、小学3年以上着用義務。
 ※全選手、金的ガード、又は女子アンダーガードを着用。ズボンの内側に着用すること。
 ※女子胸ガードは、IBKO 製ディフェンス・フェイス、マ・シャル・ルド製 CG32、伊ミ製 L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。胴全体を覆う形状のものは使用禁止。
 ※女子選手のインナーTシャツの色は白限定とします。
 ※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。
4. 着衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。
5. 一本勝ち ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手を倒したとき、又はダメージにより、相手が泣いたり、戦意喪失した場合。
②技あり2本で合わせ一本勝ちとする。
6. 技あり ①反則箇所を除く部分への突き、蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手の動きが一時的に止まった時、大きく崩れた時、体がくの字になり防戦一方になった時、足をひきずる様な時。
②ノーガードで相手に上段の蹴り技がヒットした場合(但し、小学生以下は上段膝蹴り禁止)
③前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合。審判員の判断により、下段突きが無くても技ありとすることもある。
④胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。
⑤全く同じタイミングに両選手の蹴り技が決まった場合は相打ちとし、両方技ありとしない。
7. 判定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。
判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。
但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準(図解)」の通りとする。
8. 反則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。 ②金的蹴り、頭突き。
③上段膝蹴り(ヒットした場合、注意が与えられる) ④倒れた相手への攻撃。 ⑤背後からの攻撃。
⑥故意に場外に出ること。 ⑦掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。
⑧頭や胸をつけての攻撃。 ⑨技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)
⑩倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。
⑪相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。⑫その他、審判が反則とみなした場合。
⑬反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則を仕掛けた方に与えられる。
⑭悪質な反則の場合は1回だけで、失格もありうる。
9. 減点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。
③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。
10. 失格 ①減点2となったとき。②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。
「雄叫び」「ガッツポーズ」相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。
③試合中(主審が試合終了の合図を行う前までに)嘔吐したとき
④出場時刻に遅れたり、出場しないとき。 ⑤応援態度が悪質な場合も失格となることがある。
⑥当日の計量により、規定の体重を超えているとき。(空手衣を着用し2kg以上超えた場合失格)
⑦申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありうる。
⑧反則により相手が試合続行不能になったとき。
11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。

試合規約 (国際空手道連盟ルール・中学～一般・初中級用)

1. 審判基準 審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定はすべて審判長の裁可による。「一本」「技あり」「反則」「場外」「判定」などの場合、5名の審判員のうち3名以上の判断で有効とする。2名以下及び主審のみの判断は認めない。但し、5名の審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。試合の規定時間は以下の通りとする。但し、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらかじめ時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむを得ない事態が起きた場合は、審判長と審議委員が協議の上、審判長が変更を指示することができる。

2. 試合時間 本戦2分(マスト) 延長戦なし

※体重判定はありません。本戦で勝敗を決定します。

3. 防具

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子 アンダー	女子胸ガード
高校以上男子	任意(前網無)	×	○	○	○	○	×
高校以上女子	任意(前網無)	×	○	○	○	○	○
中学男子	○(前網有)	×	○	○	○	○	×
中学女子	○(前網有)	×	○	○	○	○	○

※ヘッドガード・Pグローブ以外の全防具を各自準備すること。Pグローブ以外の防具は白の布製とする。

※ヘッドガードも自己所有品の使用を推奨します。以下の条件のものであれば、メーカーやロゴマーク(極真やJKJO)の指定はありません。

本体の色は白、スポンジ入りビニールレザー等の素材で、面が付いている形状のもの。面の形状・色・素材は問わない。イサミ製 TT-25、TT-300、マッシュワルド製 HG-17、他メーカー製も使用可。

赤コーナー用の腰に装着する赤紐もセットで用意すること。

※Pグローブは極真タグ付きオープンフィンガーグローブ(黒革製)、又はマーシャルワルドのタグが付いた同一形状品 PG36 のみとする。事前に購入したい方は大会事務局までお問い合わせ下さい。

※金的ガード・女子アンダーガードはズボンの内側に着用すること。

※女子胸ガードは、IBKO 製ディフェンスタ、マーシャルワルド製 CG32、伊製 L-711、TT-28、又は同等素材・形状のもの。胴全体を覆う形状のものは使用禁止。

※女子選手インナーTシャツの色は白限定とします。

※テーピング類は大会ドクター(救護士)のチェックを受けたもののみ許可する。ハードテープ使用不可。

4. 着衣 清潔な空手着を着用し規定のゼッケンを背中中央に貼り付けること。

5. 一本勝ち 反則箇所を除く部分への突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させたとき一本勝ちとする。技あり2本で合わせ一本勝ちとする。

6. 技あり ①反則箇所を除く部分へ突き、蹴り、肘打ち等をきめ、相手選手が一時的にダウンもしくは戦意喪失し、3秒以内に立ち上がった時、又は倒れはしないがバランスを大きく崩した時。一般男子以外の階級はノーガード状態で蹴りがクリーンヒットした場合も技ありとする。全階級、上段膝蹴りを有効とする。

②前蹴り・下段蹴り・足掛け技等で相手をきれいに転倒させ、瞬時にタイミングよく下段突きを入れた場合

③胴廻し回転蹴りをかわし瞬時にタイミングよく下段突きを決めた場合。

7. 判定 一本勝ち、失格がない場合は主審、副審のうち、過半数の審判の判定で決める。

判定の優先順位は、①技あり ②ダメージ ③有効打 ④積極性 とする。

但し、注意がある場合は、別表「審判判定基準(図解)」の通りとする。

判定が決まらない場合は延長戦を行い、延長戦でも決着しない場合は最終延長(決勝のみ)で決定する。

8. 反則 ①手、肘による顔面、首、のどへの攻撃。手先が触れても反則とする場合がある。

②金的蹴り、頭突き。 ③倒れた相手への攻撃。 ④背後からの攻撃。

⑤故意に場外に出ること ⑥掌底押し、正拳押し、つかみ、投げ、手掛け、クリンチ。

⑦技の掛け逃げ。(蹴ってすぐに倒れ相手に攻撃をさせない)

⑧倒れこむ様な捨て身の蹴り(回転胴廻し蹴り等)は、1試合1回までとし(本戦1回、各延長1回)、それ以上繰り返す場合は反則とみなす。

⑨相手の技を殺す目的で、むやみに相手に体を寄せること。

⑩その他、審判が特に反則とみなした場合。

⑪反則行為には注意が与えられ、注意4回で失格となる。注意は先に反則行為を仕掛けた方に与えられる

⑫悪質な反則の場合は、失格もありうる。

9. 減点 ①注意を2回与えられたとき。②悪質な反則を行ったとき。

③審判の判断により、悪質な試合態度とみなされたとき。 ④減点2で失格となる。

10. 失格 ①減点2となったとき。 ②審判員の指示に従わず、悪質な試合態度とみなされたとき。

「雄叫び」「ガッツポーズ」、相手選手に対する「効いた」「倒せ」等の応援は失格になる可能性があります。

③出場時刻に遅れたり、出場しないとき。

④応援態度が悪質な場合も失格となることがある。

⑤当日の計量により規定の制限体重を越えているとき。(道衣を着用し2kg以上超えた場合失格)

⑥申告体重と計量体重に5kg以上の差がある場合、失格もありうる。

⑦反則により相手が試合続行不能になったとき。

11. その他 判定に対する抗議は一切認めません。

I B K O 世界大会 / 全日本大会 / 選抜大会 組手防具ガイド

P グローブ以外は、
白い防具を使って
下さい

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子アンダー	女子 胸ガード
小学生以下	○	○	×	○	3年以上○	○	3年以上○

階級	ヘッドガード	拳サポ	Pグローブ	スネ	ヒザ	金的・女子アンダー	女子胸ガード
一般男子	×	×	×	×	×	○	×
U18・一般女子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	○
U18男子	任意(前網無)	×	○	○	任意	○	×
U15男子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	×
U15女子	○(前網有)	×	○	○	任意	○	○
マスターズ	×	×	○	○	任意	○	×

指定防具

ヘッドガード



4点共全て使用可能です

以下の条件のものであれば、メーカーやロゴマーク (極真や JKJO) の指定はありません。
本体の色は白、スポンジ入りビニールレザー等の素材で、面が付いている、又は脱着可能な形状のもの。
面の形状・色・素材は問わない。イサミ製 TT-25、TT-300、マ-シャルワ-ルド製 HG-17、他メーカー製も
使用可。赤コーナー用の腰に装着する赤紐もセットで用意すること。

拳サポーター



極真・JKJO・士衛塾ロゴが入っている
又はイサミ・マ-シャルワ-ルド製
同一形状品 (審判長の承認マーク必要)

Pグローブ



極真ロゴ入りオープンフィンガーグローブ
またはマ-シャルワ-ルドのタグが付いた同一形状品 (PG36)
白革製の JKJO 指定グローブの使用は不可。

推奨防具

女子アンダーガード



女子胸部プロテクター
カップ素材が硬質
プラスチック
でないもの



肋骨・みぞおちをカバー
するものは使用不可